

建設業サポートブック

～経営改革や新分野進出に取り組むために～



石川県

はじめに

建設業は、地域経済や雇用を支える基幹産業であるだけでなく、災害時の緊急対応や除雪などの担い手として、地域の安全・安心の確保のために果たすべき役割はますます大きくなっています。

そのため、県では、景気が回復基調にある中で、必要な社会資本整備を可能な限り促進するため、公共投資の事業量を最大限確保し、切れ目のない事業執行を通じて、地域経済の下支えを図ることとしています。

さらに、建設業の安定した経営基盤の確立に向けて、あらゆる相談にワンストップで対応する「建設業サポートデスク」をはじめ、経営コンサルタントを無料で派遣する専門家派遣事業や各種セミナーの開催などきめ細かな施策を展開し、建設業の活力再生を支援しています。

このサポートブックでは、建設業における経営戦略や経営自己診断手法のほか、新分野進出事例、県の支援施策等をわかりやすく紹介してあります。

建設業の皆様にとって、今後の経営戦略の策定・実行や支援施策の活用にあたり、本冊子がお役に立てば幸いです。

平成26年7月

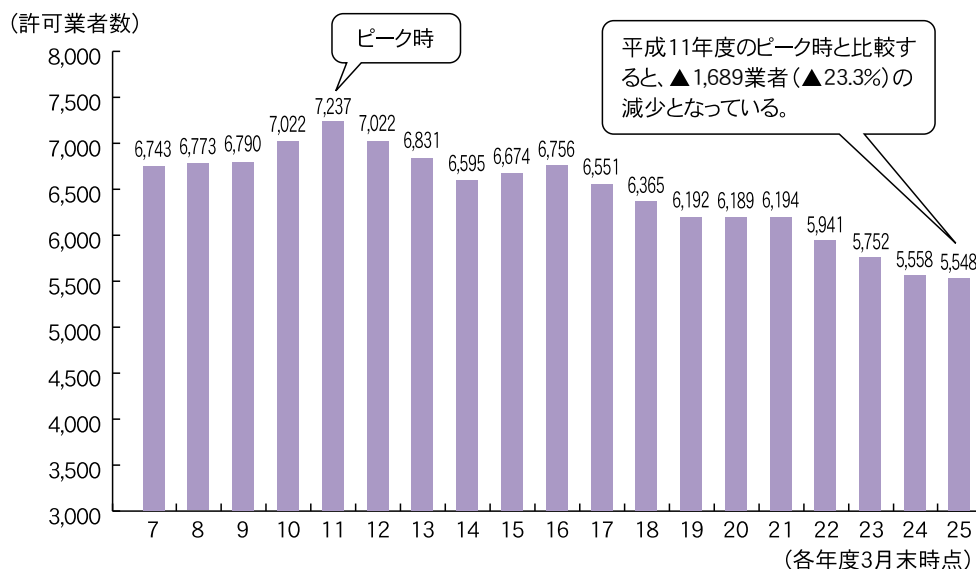
石川県土木部長 常田 功二

建設業サポートブック 目次

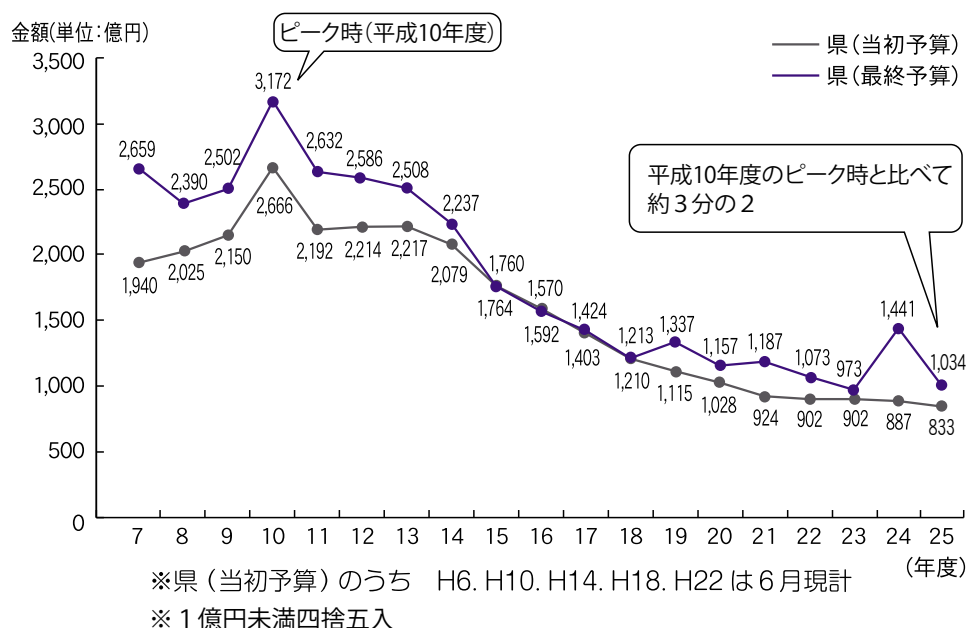
石川県内の建設業許可業者数と 石川県の投資的経費（予算）の推移について……………	3
第1章 石川県の施策紹介……………	4
第2章 自社の経営を見直す	
1 経営戦略……………	7
2 経営自己診断と経営改善……………	15
第3章 元請業者と下請業者の 適正な契約に関する留意事項……………	25
第4章 建設業者の新分野進出事例集……………	31
第5章 メニュー別支援施策集……………	49
第6章 各種連絡先……………	79

石川県内の建設業許可業者数と 石川県の投資的経費(予算)の推移について

(1) 石川県の建設業許可業者の推移



(2) 石川県の投資的経費(予算)の推移



本県の投資的経費は平成10年をピークとして減少傾向が続いてきましたが、平成25年度実質当初予算で思い切った増額を図って以降、数次の補正予算においても時機を逸することなく事業量を追加確保してきました。

しかしながら、ピーク時と比較すると、建設業許可業者数に比べて投資的経費の減少が大きいことから、建設業を取り巻く環境は厳しい状況が続いています。